

平成 29 年度春期 プロジェクトマネージャ試験 午後 I 試験 解答速報

(株) アイテック IT 人材教育研究部 2017,4,19 発表

問 1 製造実行システム導入プロジェクトの計画作成

【解答例】

[設問 1]

来年 6 月に海外へ製品輸出を開始できるよう遅延を抑えられるから (30 字)

【別解】 GMP の要求を満たし、製品の海外輸出開始時期に合わせるため (29 字)

[設問 2]

数百種類の製品のテストを効率よく行うことが必達の課題であるから (31 字)

[設問 3]

(1) K 社側が業務手順の差異の確認を主体的に行うので T 社だけでスコープ確認が困難だから (40 字)

(2) リソース: K 社側の要員が十分にワークショップに参加できない (24 字)

スケジュール: MES プロジェクトも増設工事も作業期間に余裕がない (25 字)

[設問 4]

① 一定期間の履歴データがそろってから動けばよい機能だから (27 字)

② 生産計画最適化の基準となる KPI については検討の方向性が未定だから (33 字)

問 2 サプライヤへのシステム開発委託

【解答例】

[設問 1]

A 社への指揮命令・管理の作業をなくすことができる (24 字)

[設問 2]

新案件の制約条件: 新機能の提供時期が決まっていて大きな手戻りが許されない (27 字)

考慮すべき点: X 社の求める品質を A 社が確実に理解し担保すること (24 字)

[設問 3]

(1) 工程ごとのレビューで抽出された欠陥件数の記録と内容の分析 (28 字)

(2) 瑕疵担保責任による改修 (11 字)

(3) A 社要員に対して直接指示命令をしないこと (20 字)

[設問 4]

(1) レビューで抽出された欠陥の件数が各工程の品質目標に対して妥当であること (35 字)

(2) 対面レビューの実績をすべて網羅して明確に記録されていない (28 字)

問3 単体テストの見直し及び成果物の品質向上

【解答例】

[設問1]

- (1) モジュールのバグによって結合テストが実行できなくなることを防ぐため (33字)
- (2) タイミング誤りのバグが発見された場合 (18字)

[設問2]

- (1) 後工程でのバグの発見は対応の負荷が高くなるから (23字)
- (2) a:ホワイトボックス b:ブラックボックス
- (3) 分析対象:バグの見逃しの割合 (9字)
評価結果:見逃しバグ件数が減少していること (16字)

[設問3]

- (1) バグに対して類似バグが内在されている可能性が高い (24字)
- (2) 管理目標の上限を超えたバグ密度になっていて修正量が多いため (29字)

[設問4]

- 既存の内部設計書の改定箇所, 新規作成箇所の特定に漏れないか (30字)

以上